

新人研修 患者急変時の対応「一次救命処置」

平成 30 年 7 月 26 日（木）徳島文理大学で、インストラクター3人の指導のもと新人看護師 11 人に一次救命処置研修を行いました。内容は、BLS、気管内挿管の準備・介助と確認、急変時のフィジカルアセスメント、シナリオ患者への対応でした。いろいろな急変場面の演習を行い、観察のポイントや対応を学びました。新人看護師からは、急変時の対応がより実践現場に近い状態で学べたので分かりやすかったと好評でした。





研修を終えての感想

- ✚ 意識・気道・呼吸・循環の異常をしっかり把握し、正確に、そして要点をとらえて伝えることができるようになりたい。
- ✚ 急変は突然おこるので、いざというときに体が動くように今後も継続して研修に参加していきたい。
- ✚ 患者の全身状態を十分に把握し、小さな異常を早期に感じ取れるようになりたい。
- ✚ 何かが違う、いつもと違うと感じた時には、先輩に報告・連絡・相談することがとても大切であることを学んだ。
- ✚ 何かいつもと違う、様子がおかしいなという感覚を磨いていきたい。
- ✚